

●しんちまち  
新地町

●しんちまち  
復興フラッグ広場

被災者を勇気づけた復興の旗をシンボルに

新地町の被害状況

最大震度 6強  
浸水面積 9.4km<sup>2</sup>注①  
最大浸水深 8.73m

全壊 474棟注①  
半壊 156棟注①  
一部損壊 669棟

死者 119人注②  
行方不明者 注①  
負傷者 3人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載



**力** ラフルで元気が湧いてくるこの旗は、釣師防災緑地公園にある新地町復興のシンボル。地元のバイク愛好家が、釣師地区のがれきの中から発見された日章旗のことを知り、復興のシンボルとして、新たに旗を作って掲げたのが始まりです。地域の人々を勇気づけたその活動が評判をよび、応援メッセージなどをデザインした旗のもとに、バイク専用駐車場が整備されることになりました。

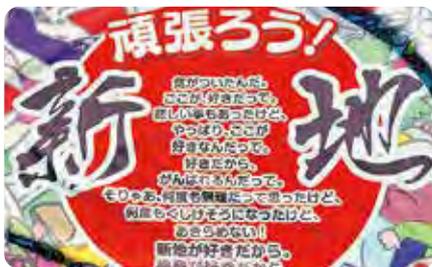
復興フラッグ管理団体のリハビリによる語り部活動も行われています。復興フラッグの成り立ちから現在に至るまでの復興の様子などを聞くことができ、より学びが深まります(無料、要予約)。

また復興フラッグ広場のある釣師防災緑地公園自体も震災を伝承していく場所。パークセンターには被災前の釣師地区のジオラマ模型や新地町における震災年表パネルの展示もあるので、ぜひ立ち寄ってみましょう。

復興フラッグ広場は釣師防災緑地公園内にある。579台を収容できる駐車場があり、オートキャンプ場やバーベキュー場などが整備されている。海岸近くにあるため、海水浴も楽しめる



バイク専用駐車場が整備された復興フラッグ広場。バイクスタンド置きには、缶を潰したデザインに復興フラッグの図柄が施されている。車なら釣師防災緑地公園の駐車場を利用できる



「頑張ろう」「新地が好きだから」などのメッセージが書かれた復興フラッグ。公園内のパークセンターには、新地町の震災・復興年表や震災前の釣師地区のジオラマ模型などが展示されている

その他  
(モニュメント)

- 施設ガイド ※要予約
- 語り部あり ※要予約
- 車椅子OK

施設DATA

- ふっこうふらっくひろば
- 復興フラッグ広場
- ☎ 0244-62-2730 (釣師防災緑地公園) MAP P116E1
- ④ 新地町谷地小屋釣師 (釣師防災緑地公園内)
- ⑤ 常磐自動車道新地ICから車で13分
- ⑥ 見学自由 (公園は9時30分～17時30分、12～3月は～17時)
- ⑦ 見学自由 (公園は火曜 ※祝日の場合は翌日)
- ⑧ 見学自由 (公園でのキャンプやBBQなどは別料金)
- ⑨ あり (バイク専用、車は公園駐車場を利用)
- https://revivef.wixsite.com/revivalf



? ? 考えてみよう

- Q1 震災後に作られた旗をきっかけに震災伝承施設に認定された復興フラッグ広場。復興フラッグが担う役割を考えてみましょう。
- Q2 広場がある釣師防災緑地公園は津波などの災害に強いまちづくりを進めるために整備されました。どのような防災機能が期待されているでしょう?

A1 被災者に勇気を与えるとともに震災の記憶と教訓を伝承している。自衛隊がみつけた日章旗が多くの人々の想いをつないで応援と希望のシンボルへと生まれ変わった。  
A2 津波エネルギーの減衰、浸水被害範囲の軽減、避難時間の確保などさまざまな防災機能が期待されている。

注① 出典：新地町・震災と復興 50年後の新地人へ、平成26年3月31日、新地町  
注② 出典：同資料(2020年2月1日更新値)

この地を初めて訪れる人には「かつての相馬の姿を知らせ」、大切な人を亡くした遺族には「思い出と祈りを込めた心の拠り所に」、そんな施設を目指して設立されました。

館内には、津波により被災した相馬市原釜・尾浜地区、磯部地区の震災前の風景写真が展示されており、震災当日の映像記録なども見ることが出来ます。さらに、ボランティアの協力により収集・復元された、持ち主不明の写真を多数展示。この地で生きた人々の記憶が失われてしまわないように保存されています。

同館の隣には慰霊碑が立ち、おり、表面には地域の津波犠牲者の芳名、裏面には被災状況を記した碑文が刻まれています。鎮魂と追悼、後世への伝承。そして、失われてしまった郷土の記憶。ここを訪れる人々が語り合い交流することで、命の大切さや災害に備える力と心を養います。



館内正面には、相馬市の死者・行方不明者の芳名が記された追悼場所が設けられている。遺族や友人・知人、関係者のほか、視察などで訪れる人が追悼の祈りを捧げる姿が見受けられる



伝承鎮魂祈念館の隣には、津波による死者・行方不明者の慰霊碑が立てられている。祈念館、慰霊碑ともに、犠牲者を悼み、過去を記録し、未来に伝えることを目的に整備された



潮干狩りなどでにぎわっていた震災前の風景などを写真で展示。ガイド付きの相馬市復興視察ツアー（**①**無料）のほか、震災語り部の講話（**②**1団体2000円）も行っている。詳しくは相馬市観光協会ホームページで確認を

●そうまし  
相馬市

●そうましでんしやうちんこんきねんかん  
相馬市伝承鎮魂祈念館

犠牲者に祈りを、今を生きる人々に安心を



最大震度 6弱  
浸水面積 29km<sup>2</sup>  
最大浸水深 14.49m



全壊 1,004棟  
半壊 833棟  
一部損壊 3,397棟



死者 466人  
行方不明者 19人  
負傷者 11人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示

交流拠点

施設ガイド

※要予約

語り部あり

※要予約

車椅子OK

施設DATA

●そうましでんしやうちんこんきねんかん

相馬市伝承鎮魂祈念館

☎ 0244-32-1366 MAP P116E1

①相馬市原釜字大津270

②常磐自動車道相馬ICから車で15分

③9～17時

④無休

⑤無料

⑥あり(大型バス:あり)

A1 プータン国王から贈られた像。平成23年(2011)11月にプータン国王夫妻が相馬市を訪問したのがきっかけ。



象庁は地震が発生した14時46分の3分後に津波警報を発表しましたが、南相馬市の沿岸地域に津波が到達したのは、15時35分ごろと推定されています。観測機器が破壊されたため津波到達高の正確な数値は不明ですが、大きな津波が押し寄せ、多大な被害に見舞われました。津波は何度も襲来し、浸水被害は地域の10%に達しました。失われた人命は1000人を超え、全半壊などの住家被害も相当な数にのぼりました。浜通り地方で最も人的被害が大きかったのが南相馬市です。南相馬市メモリアルパークは震災の記憶を後世に伝承していく場所として、また鎮魂・慰霊の場所として、2021年4月にオープンしました。海を眺められる高台に位置し、津波到達高モニュメントや記録碑が立てられています。海との距離や津波の高さに注目しましょう。災害への備えの大切さを理解できるはず。

遺族の同意を得られた約800人の芳名が刻まれた記録碑が被害の大きさを伝える。市は原発事故による複合災害にも遭っており、現在は「100年のまちづくり」をスローガンに地域復興に取り組んでいる



右側に見えるのが、この地区の津波到達高を示すモニュメント。メモリアルパーク自体が10mほどの小高い丘になっており、モニュメントの中央に津波到達高11.1mを示すラインが入っている



メモリアルパークがある北泉海浜総合公園の震災前と被災時の様子もパネルで展示。被害の規模なども記載して後世に伝えている。津波発生時の緊急避難場所になっており、車椅子でも高台に上ることができる

●みなみそうまし

## 南相馬市

### 南相馬市メモリアルパーク

●みなみそうましめもりあるぱーく

海を望む高台から震災の記憶をつなぐ



最大震度 6弱

浸水面積 40.8km<sup>2</sup>注①

最大浸水深 17.75m



全壊 2,323棟

半壊 2,430棟

一部損壊 3,718棟



注① 死者 1,156人

行方不明者



負傷者 59人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

### 感霊碑公園

車椅子OK

#### 施設DATA

●みなみそうましめもりあるぱーく

#### 南相馬市メモリアルパーク

☎ 0244-24-5251 (南相馬市都市計画課) MAP P116F2

📍 南相馬市原町区北泉地藏堂地内

🚗 常磐自動車道南相馬ICから車で18分

👤 見学自由

🚗 あり(大型バス:なし)

### 考えてみよう

Q1 南相馬市メモリアルパークは住宅跡地を10mかさ上げて造られました。高台に整備された意味について考えてみましょう。



A1 津波襲来時の緊急避難先としても機能させるため。また、海を見ながら津波の規模を体感してほしいから。

注①出典:東日本大震災とその後 南相馬市の現状と発展に向けた取組,令和4年9月,南相馬市

●なみえまち

# 浪江町

浪江町の被害状況



最大震度 6強

浸水面積 6km<sup>2</sup>

最大浸水高 15.5m



全壊 772棟

半壊 2,384棟

一部損壊 154棟



死者 594人

行方不明者 31人

負傷者 不明

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

津波に襲われた福島県内唯一の震災遺構

●しんさいいこうなみえちょうりつうけどしょうがっこう

## 震災遺構浪江町立請戸小学校

3月11日午後4時近く、浪江町請戸漁港を巨大津波が襲いました。観測機器が破損したため津波の高さは計測不能ですが、請戸小学校の体育館の壁などには、15mを超える高さに津波の痕跡が残されています。請戸小学校は、震災当時の姿をそのまま残しています。1階は津波の直撃を受けて破壊されましたが、2階はベランダの壁に遮られて浸水を免れることができました。

発災後、津波の襲来を予想して、請戸小学校の教師や子どもたちは避難を始めました。先生が先導し、上級生は下級生の手を引いて励ましながら、大平山へと向かいました。指定されていた避難場所ではなく、機転を利かせて大平山に逃れたことで、先生も子どもたちも全員が助かりました。しかしその後、原発事故による避難を余儀なくされ、今も約9割の町民が県内外で生活を送っています。

\*2016年1月現在



2階にある管理棟展示室。賑やかに学び、遊んでいた子どもたちの姿などがパネルで紹介されている。震災当時の避難の様子を伝えるパネルもあり、津波の際の行動や判断の大切さを知ることができる



請戸小学校は海岸から300mほどの距離で、15mを超える津波の直撃を受けることになった。2階のベランダの壁には、津波到達点の表示が掲げられている。素早い避難で先生と子どもたちの命が救われた



1階の見学通路。各教室は津波の直撃を受けて、壁も天井も、剥がされるように流された。傷が付き、傾いたまま、かろうじて残った備品なども震災当時のまま。津波の破壊力の凄まじさに驚かされる

震災遺構

車椅子OK

施設DATA

●しんさいいこうなみえちょうりつうけどしょうがっこう  
震災遺構浪江町立請戸小学校

☎ 0240-23-7041 MAP P116F2

📍 浪江町請戸持平56

🚗 常磐自動車道浪江ICから車で20分

🕒 9時30分～16時30分(最終入館は16時)

🔥 火曜(祝日の場合は翌日)

🎫 300円、高校生200円、小・中学生100円、未就学児無料

🚗 Pあり(大型バス:あり)

🌐 <https://namie-ukedo.com>



### 考えてみよう

Q1 請戸小学校の先生と子どもたちは、全員が山に避難して助かることができました。どのぐらいの時間で避難できたと思いますか？

Q2 指定されていた避難場所ではなく、大平山に避難した先生と子どもたち。なぜ本来の避難場所ではない山に避難したのでしょうか？

A1 約1時間で全員が山頂に到着。パネルで避難時の様子を詳細に伝えている。

A2 指定避難場所へ続く道路は避難する車で混雑しており、また生徒数も多かったため、大平山への避難が安全と考えた。



語り部活動にも力を入れており、常設展示室内で1日4回、講話を開催。それぞれ異なる観点から震災当時の避難の状況や災害に対する備えの大切さなどを伝えていきます。さらに、福島イノベーション・コースト構想など被災地域の未来について詳しく紹介しているのも特徴です。

館内は6つのブースで構成されている。原発事故の原因を解説する映像や事故直後の東京電力福島第一原発を再現した模型をはじめ、複合災害について考えるきっかけとなる資料を豊富に展示



地震、津波、原発事故の発生当時の映像やアニメーションを組み合わせ、複合災害について伝える「プロローグ」。ナレーションは福島県出身の俳優・西田敏行さんが務めている



除染作業に関する展示、米の全量全袋検査模型や甲状腺検査機器の展示のほか、住民の体験談など原子力災害について詳しく紹介。原発事故後1週間の出来事を映像で見ることもできる

●ふたばまち

## 双葉町

# 東日本大震災・原子力災害伝承館

●ひがしにほんだいしんさいげんしりょくさいがいでんしようかん

福島で何が起こったのか複合災害を伝える



最大震度 6強

浸水面積 3km<sup>2</sup>

最大浸水深 16.5m



全壊 103棟

半壊 14棟

一部損壊 1棟



死者 175人

行方不明者 4人

負傷者 不明

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

**地** 震、津波、原発事故という複合災害に直面して福島県の被災地域がどのような被害を受け、住民がどのような避難生活を送ったのか。東日本大震災・原子力災害伝承館では、事故直後の東京電力福島第一原発の模型などを通して、詳しく紹介しています。同館には震災前の地域の暮らしを示す資料や発災後の被害に関する資料など約27万点を収蔵。そのうち約200点が常設展示室で展示されています。順路に沿って歩けば地震の発生から津波、原発事故に至るまでの経緯がわかり、避難する過程や避難後の生活なども理解できます。

展示

交流拠点

施設ガイド

語り部あり

車椅子OK

施設DATA

●ひがしにほんだいしんさいげんしりょくさいがいでんしようかん

東日本大震災・原子力災害伝承館

☎ 0240-23-4402 MAP P116F2

📍 双葉町中野高田39

🚗 常磐自動車道常磐双葉ICから車で10分

🕒 9～17時(最終入館は16時30分)

🔥 火曜(祝日の場合は翌平日)

🎫 600円、小・中学生・高校生300円、未就学児無料

🚗 あり(大型バス:あり)

🌐 <https://www.fipo.or.jp/lore/>



## 考えてみよう

**Q1** 館内には防護服や除染などを入れる袋「フレコンバック」も展示されています。除染土の処分の課題について考えてみましょう。

**Q2** 館内には、地震により落下した富岡高校体育館の照明器具も展示されています。この展示にはどのようなメッセージがあるのでしょうか。

**A1** 除染土を福島県外で最終処分する候補地が決まっていないため、**A2** 大型の照明器具が落下するほどの大地震だった。東京五輪バドミントン混合ダブルスで銅メダルを獲得した渡辺勇大選手・東野有紗選手が震災当時、その場で練習しており、命の危機を感じたという。

展示室は①ふくしまの3・11から②未来創造エリア③環境回復エリア④環境創造エリア⑤環境創造シアター⑥触れる地球という6つのテーマに分かれており、福島県の現状について科学的な知見に基づいて理解してもらえるように工夫されています。

展示室の案内は、来館者とスタッフとの対話を重視しています。言語は日本語のみならず、英語、中国語(一部)、韓国語(一部)にも対応。会議室や同時通訳室などもあり、国際会議などの開催も可能です。

「コミュタン福島」は、福島の実状や、原子力災害による放射線・環境問題などについて、国内外の人々へ正しい知識を提供することを目的に整備されました。360度全球型シアターや約200人収容可能なホールなどを備えており、2023年3月にリニューアルオープン。体験型の展示も多く用意されています。



福島の実状や未来を考える環境創造シアター。球体の内側すべてがスクリーンになっており、県内各地の美しい自然を体感できる。360度全球型シアターがあるのは、国内に2カ所のみ



原発事故の経緯を模型や年表を使ってわかりやすく解説。ふくしまの歩みシアターでは、原子力災害との闘い、復興に向けた歩みなどを約10分間の映像で振り返ることができる



環境創造エリアでは、福島に生息する生きものなどについて体験しながら学ぶことができる。さらに、安心・安全で持続可能な社会や再生可能エネルギーについても、体験型の展示を通して楽しく学ぶことができる

**考えてみよう**

Q1 日本に2つしかない360度全球型シアターでは、福島の実状や未来を全身で体感できます。環境創造シアターではどのようなことを訴えかけているのでしょうか？

A1 福島について知り、一緒に考えてほしいということ。知らない土地の出来事ではなく、自分の身近にも起こりうることだと考えてほしい。

●みはるまち  
**三春町**

●ふくしまかんきょうそうぞうせんたーこうりゅうどう「こみゆたんふくしま」  
**福島県環境創造センター交流棟**  
**「コミュタン福島」**

原子力災害との闘いや復興への歩みを振り返る

三春町の被害状況

最大震度	5強
浸水面積	
最大浸水深	
全壊	32棟
半壊	231棟
一部損壊	1,404棟
死者	1人
行方不明者	
負傷者	2人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

**展示**  
**交流拠点**

施設ガイド 車椅子OK

**施設DATA**

●ふくしまかんきょうそうぞうせんたーこうりゅうどう「こみゆたんふくしま」  
**福島県環境創造センター交流棟**  
**「コミュタン福島」**

☎ 0247-61-5721 MAP P116D2

①三春町深作10-2  
②磐越自動車道船引三春ICから車で5分  
③9～17時  
④月曜(祝日の場合は翌平日)  
⑤無料  
⑥あり(大型バス:あり)  
<https://www.com-fukushima.jp>



震災遺産のコーナーでは、動かなくなった時計など現物を展示。希望すれば学芸員の展示解説を無料で受けられます。複合災害の現実と、対策の重要性を身近に感じられるように工夫された展示内容です。

震災遺産のコーナーでは、動かなくなった時計など現物を展示。希望すれば学芸員の展示解説を無料で受けられます。複合災害の現実と、対策の重要性を身近に感じられるように工夫された展示内容です。

震災遺産や歴史資料、民具などを保管する収蔵庫や整理作業室なども見学できる。館内のすべてを見て回るなら1時間30分ほど。学芸員がすべて解説するフルアテンドなら3時間程度かかるという



1階展示室。前半は古代から現代に至る富岡町の歴史や文化の資料を展示し、紹介している。後半は映像と震災遺産を多数展示し、被害の大きさを伝える。町の特徴が学べるワークショップや体験会も開催



津波に飲まれ河口付近で発見されたバトカー。震災当時2人の警官が乗っており、住民の避難誘導にあたったが殉職。県警や遺族の理解、住民有志の協力を得て展示されている

●とみおかまち

## 富岡町

### とみおかアーカイブ・ミュージアム

●とみおかあーかいぶ・みゅーじあむ

町の歴史や文化を伝えるとともに、震災遺産を紹介



最大震度 6強  
浸水面積 1km<sup>2</sup>  
最大浸水深 21.1m



全壊 355棟  
半壊 2,819棟  
一部損壊 2,130棟



注① 死者 479人 注② 行方不明者



負傷者 不明

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

平成23年(2011)3月11日に津波が到達し、12日に水素爆発が起こった東京電力福島第1原発。富岡町の住民は当たり前の日常を奪われ、違う土地で暮らす覚悟ができません。町を離れざるを得なくなりました。

とみおかアーカイブ・ミュージアムでは、東日本大震災と原発事故で生じた震災遺産などを紹介しています。町を襲った突然の複合災害を、文化や歴史などを織り交ぜながら順を追って解説。館内では、震災から10年間の町の記録や町民の被災体験など3本のシアター動画に加え、プロジェクトシヨムマップで町の被災状況や避難指示区域の変遷、避難経路なども説明しています。

### 展示

交流拠点

施設ガイド

音声ガイド

車椅子OK

### 施設DATA

●とみおかあーかいぶ・みゅーじあむ

### とみおかアーカイブ・ミュージアム

☎ 0240-25-8644 MAP P116F3

📍 富岡町本岡王塚760-1

🚗 常磐自動車道常磐富岡ICから車で10分

🕒 9~17時(最終入館は16時30分)

🌙 月曜(祝日の場合は翌平日)

🆓 無料

🚗 あり(大型バス:あり)

注① 2023年2月28日、富岡町生活環境課まとめ 注② 関連死を含む。うち行方不明者6人

A1 地震で止まったり、津波で止まったり、さまざまな理由があげられる。 A2 大規模災害の結果はその地域の歴史や文化と切り離せないとの考えから。

**双葉郡**は浜通り地区に位置し、広野町・楡葉町・富岡町・大熊町・双葉町・浪江町・川内村・葛尾村の6町2村で構成されています。この地域では津波による犠牲者が出ただけでなく、原発事故により大勢の人が避難を余儀なくされました。しかし原発事故から12年が経った今、避難指示が徐々に解除され、郡内の人々の暮らしも少しずつ戻り始めています。

ふたばいんふおでは、そうした郡内の状況を伝えるため、震災や原発事故の経緯などを記録。行政などの最新情報を発信するほか、語り部ガイドなども実施しています。語り部ガイドは、予約時に見たい場所や知りたいことを伝えると、希望に沿ったルートで案内してくれます(要予約・問合せ)。

また地元住民が一時帰宅する際に必要な情報を提供したり、交流したりできるなど、地域の絆を保つ施設としても機能しています。



ランチやコーヒーを楽しめるcafe135(カフェひさご)を併設する民営の施設。資料や書籍などは自由に閲覧可能で、コワーキングスペースとしても利用されている。双葉郡の名産品・グッズを取り揃えるおみやげコーナーも



85型の大型モニターが設置され、8町村の過去から現在に至る歩みや四季の風景を見ることが出来る。各町村が配信している情報も常時放映。共有スペースにはパネルが展示されている



スタッフが集まり議論を重ね、どんな情報を発信し、どんなイベントを開催するかを検討する。常に住民の目線で物事をとらえて発信している。展示も民営施設ならではの工夫に満ちている

**考えてみよう**

Q1 双葉8町村の情報発信センターとして写真や映像などを公開しているふたばいんふお。各町村ごとにまとめられた展示内容にはどのような思いが込められているのでしょうか?

A1 双葉8町村は原発事故による被災地の中心だが、復興のスピードはそれぞれの町村ごとに異なる。その違いを知ってほしい。

とみおかまち  
**富岡町**

ふたばいんふお

双葉郡の最新情報を伝える交流施設

**富岡町の被害状況**

最大震度 6強  
浸水面積 1km<sup>2</sup>  
最大浸水深 21.1m

全壊 355棟  
半壊 2,819棟  
一部損壊 2,130棟

死者 472人  
行方不明者 6人  
負傷者 不明

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

**展示交流拠点**

施設ガイド 語り部あり ※応相談  
車椅子OK

**施設DATA**

●ふたばいんふお  
**ふたばいんふお**  
☎ 0240-23-6612 MAP P116F3

① 富岡町小浜中央295  
② 常磐自動車道富岡ICから車で10分  
🕒 11～18時  
📅 不定休(夏期・冬期休館あり)  
🆓 無料  
📍あり(大型バスは近隣の駐車場を紹介)  
<https://futabainfo.com>



●みななのこうりゅうかんならはきゃんばす

**みんなの交流館ならはCANvas**

**発** 発後、全町避難を余儀なくされた檜葉町。東京電力福島第一原発から半径20km圏内が警戒区域に指定されましたが、平成27年(2015)9月ようやく檜葉町の避難指示が解除されました。

平成30年(2018)にオープンしたこの施設は、檜葉町に関わる人々が何度も話し合い、検討を重ね「こころの復興」を目指して造られた交流の場。被災した家屋の柱を館内に使用し、復興の歩みをまとめたパネル展示を行うなど、震災伝承施設としても運営されています。

同館は、町の中心部に位置する笑ひるタウンならは内にあります。北・西・南面はガラス扉で開閉できるようになっており、屋内外を一体にできるオープンスペースとしてイベントなどにも利用できます。料理教室や趣味のサークルなどさまざまなことに挑戦でき、地域の人々が交流し支え合う、心の拠りどころとなっています。

施設は2階建てで、趣味のサークル活動などに利用できるよう、21時まで開館している。晴れた夕方には2階から檜葉町の夕日を見ることがも。町民以外でも入館できるので立ち寄ってみよう



自由に使える「みんなのリビング」。くつろいだり、待ち合わせをしたり、町民が気軽に立ち寄れるようになっている。仕切りがあるので、それぞれ独立した利用も可能。椅子に座れるテーブル席もある



館内の一部には津波で流された柱などを使用。震災当時や避難中、避難指示解除後の暮らしの変化などを聞くことができる語り部もやっている(所要60分、7500円※1カ月前までに要予約)

考えてみよう

Q1 この施設は全9回のお茶飲みワークショップを経てオープンしました。施設の名前にはどのような意味が込められているのでしょうか？



A1 施設の可能性や使う人の「CAN=できる」をかなえる場所にしたい。真っ白なキャンバスに、それぞれの「できる」を描ける施設を目指して「CANvas」と名付けられた。

●ならはまち

檜葉町

町に暮らす人が自由な発想で利用する施設

**檜葉町の被害状況**

最大震度 6強

浸水面積 3km<sup>2</sup>

最大浸水深 10.5m注①

全壊 147棟

半壊 1,218棟

一部損壊 289棟

注②

死者 26人

行方不明者

負傷者 2人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示  
交流拠点

施設ガイド ※要予約

語り部あり ※要予約

車椅子OK

施設DATA

●みんなのこうりゅうかんならはきゃんばす

**みんなの交流館ならはCANvas**

☎ 0240-25-5670 MAP P116F3

④ 檜葉町北田中満260

⑤ 常磐自動車道広野ICから車で10分

🕒 9~21時

🔥 第2・4火曜

⑥ 無料(共用スペースの占有利用は有料)

⑦ あり(大型バス:あり)

https://naraha-canvas.com



注① 出典:檜葉町災害記録誌第1編,平成26年12月,檜葉町

**目** 本初のサッカー・ナショナルトレーニングセンターとして平成9年(1997)にオープン。JリーグやW杯日本代表のサッカー選手が合宿で利用するなど、スポーツ選手をはじめ県内外から多くの人が訪れる人気の施設となりました。

東日本大震災では津波の被害は受けなかったものの、原発事故により施設は休止。震災直後から約8年間にわたり原発事故収束の拠点となったのです。ピッチの上に車や鉄板が置かれるなど景色は一変。営業の再開を願う日々が続きました。

全面再開は2019年4月から。福島復興のシンボルとして従来の施設のリニューアルに加え、全天候型練習場とホテルが新設されました。さらにセンターハウス1階では、開業時から全面再開までの歩みをパネルで展示。4階展望ホールでは「Jヴィレッジの軌跡」などの映像コンテンツを見ることが出来ます。



センターハウス1階に設置された「J-VILLAGE STREET」。開業から一部営業再開を経て、2019年の全面再開までの歩みが紹介されている。Jヴィレッジは東京五輪の聖火リレー出発地にも選ばれた



東京電力福島第一原発の事故収束の対応拠点となった。サッカー練習施設だったJヴィレッジは、営業休止の間、ピッチは駐車場となり、敷地内には原発作業員向けのプレハブ宿舎が並んだ



東京ドーム約10個分の広さを誇る。天然芝や人工芝のピッチが用意されているほか、プールやフィットネスジム、アリーナ、屋内練習場、ホテルなどを備えた東北屈指の施設となっている

**考えてみよう**

Q1 震災から約8年もの間、休業を余儀なくされたJヴィレッジですが、休業中は原発事故の収束拠点としてどのように利用されていたのでしょうか?

●ならはまち  
**楡葉町**

楡葉町の被害状況

最大震度	6強
浸水面積	3km <sup>2</sup>
最大浸水深	19.74m
全壊	147棟
半壊	1,218棟
一部損壊	289棟
死者	152人
行方不明者	2人
負傷者	5人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

●なしよなるとれーにんぐせんたーじえいういれつじ  
●なしよなるとれーにんぐせんたーじえいういれつじ

National Training Center J-VILLAGE

その他

(スポーツ施設)

施設ガイド

車椅子OK

※要予約

施設DATA

●なしよなるとれーにんぐせんたーじえいういれつじ

National Training Center J-VILLAGE

☎ 0240-26-0111 MAP P116F3

📍 楡葉町山田岡美シ森8

🚶 JR Jヴィレッジ駅から徒歩5分

🏠 施設により異なる(ホームページで確認)

🚌 あり(大型バス:あり)

https://j-village.jp



A1 ピッチは原発の事故処理にあたる人々の駐車場になった。そのほか、屋外・屋内ともに建設資材や食品などの物置き場としても利用された。



町は駅東地区の防災力を高めるため、海岸堤防や県道とともに、ひろの防災緑地を整備。その敷地には、震災の記憶を風化させないようにと震災記念公園が造られました。記念碑には被害状況や、原発事故による全町避難を経て復興・再生へと歩んだ経緯が記されています。また鹿嶋神社が隣接しており、記念碑の前には井戸の跡を残すなど、浜街道の宿場町として栄えた歴史も同時に伝えていきます。

写真右手前から、高さ8.7mの防潮堤、高さ10.5mの県道、高さ10.7mの防災緑地の多重防御で整備。地元有志などによるサポーターズクラブを結成し、県や町と協定を結んで、維持管理や利活用などを行っている



**双葉郡の最南端に位置する** 広野町には、震災時に推定9m以上の津波が押し寄せました。また東京電力福島第一原発の事故により、3月13日に町独自の避難指示を発令し、全町避難を経験。その後、第二原発から半径20〜30km圏内に含まれる町全域は、緊急時避難準備区域に指定されましたが、解除後は震災時に約5500人だった人口が徐々に戻りはじめ、2019年には約4200人まで戻っています。



緊急時避難準備区域の解除から、2019年には9割の町民が帰還し、生活を再建。立地を生かし、幼児教育から高等教育までを隣接で行う教育の丘の整備や、駅周辺の再開発など、町もどんどん活気を取り戻した



全長約2kmにおよぶひろの防災緑地は、全体盛土量約38万㎡で、クロマツ、クヌギ、コナラが約6万本植栽されている。過去には、全国から500人を超えるボランティアが参加した苗木の植樹祭も実施された

●ひろのまち

## 広野町

### 広野町震災記念公園

●ひろのまちしんさいきねんこうえん

防災緑地の一面に残る震災の記憶



最大震度 6弱

浸水面積 2km<sup>2</sup>

最大浸水深 9.08m



全壊 160棟

半壊 593棟

一部損壊 3,244棟



死者 49人

行方不明者



負傷者 不明

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

### 慰霊碑公園

車椅子OK

#### 施設DATA

●ひろのまちしんさいきねんこうえん

#### 広野町震災記念公園

☎0240-27-2111(広野町総務課) MAP P116F3

④広野町下見川字本町3

④JR広野駅から徒歩11分

👤👤見学自由

📍あり(大型バス:なし)

### 考えてみよう

Q1 地域ぐるみで大きな森をつくろうと、サポーターズクラブではとあるプロジェクトを主催しました。町内で木の実を拾い、それをポットに植え付け、育てた苗木を小学生と植樹。地域に親しまれ、子どもたちの遊び場となるような緑地にすることが目的でした。防災緑地で今も元気に育っている、その木の実とは何でしょうか？

A1 どんぐり。このプロジェクトは「どんぐりプロジェクト」とよばれ、防災や環境の大切さを学ぶ機会として多くの人が参加した。

注①出典：福島県広野町東日本大震災の記録Ⅳ「ふる里」幸せな帰町”復興・創生への道のり、令和3(2021)年8月11日、広野町

津波で甚大な被害を受けたいわき市久之浜・大久地区に平成28年(2016)に建設された施設。鉄筋コンクリート造り3階建てで、1階には市役所支所と公民館の窓口があり、2階と3階には研修室や震災被害に関する資料室などが設けられています。

普段は市民サービスを行う行政拠点かつ地域活動のための交流施設ですが、再び大地震による津波が発生した場合は、津波避難ビル(高台までの避難に十分な時間が確保できない場合に緊急避難する施設)として利用されます。

災害時には、海側300mの範囲の住民260人の緊急避難が可能。建物内には3日分の水と食料を保管する備蓄倉庫や非常用発電設備が備わっており、研修室などが避難スペースになります。防災機能とまちづくり活動拠点機能を一体化させた複合施設として、住民の暮らしを見守ります。



「防災まちづくり資料室」では、発災直後の様子を撮影した写真をパネルで展示。そのほか、震災当時の映像を見ることができる。映像を通して震災の状況を視覚や音声で伝えている



2階に設けられた「防災まちづくり資料室」。東日本大震災や津波に関するデータ、資料などがまとめられており、市民の防災意識や地域防災力の向上などに役立てられている



施設から徒歩5分圏内に久之浜防災緑地や稲荷神社(秋葉神社)、久之浜・大久地区東日本大震災追悼伝承之碑などの施設が集中。周辺の施設とあわせて地域を巡ろう(コース所要約1時間)

●いわきし

# いわき市

## いわき市地域防災交流センター 久之浜・大久ふれあい館

●いわきしちいきぼうさいこうりゅうせんたー  
ひさのはま・おおひさふれあいかん

万が一の災害に備えた、地域交流&防災施設

いわき市の被害状況	
最大震度	6弱
浸水面積	15km <sup>2</sup>
最大浸水深	9.22m
全壊	4,644棟
半壊	32,921棟
一部損壊	26,004棟
死者	437人
行方不明者	37人
負傷者	4人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示  
交流拠点

語り部あり 車椅子OK  
※要予約。予約は  
いわき震災伝承み  
らい館(P104)へ

### 施設DATA

●いわきしちいきぼうさいこうりゅうせんたー  
ひさのはま・おおひさふれあいかん

**いわき市地域防災交流センター  
久之浜・大久ふれあい館**

☎ 0246-82-2111(久之浜・大久支所) MAP P116F3

📍 いわき市久之浜町久之浜中町32

🚶 JR久ノ浜駅から徒歩3分

🕒 8時30分～17時

📅 土・日曜、祝日(事前予約をすれば庁舎見学・語り部対応可)

🆓 無料

🚗 あり(大型バス:あり)

？ ？ 考えてみよう

Q1 「防災まちづくり資料室」内には避難所のレプリカがあります。どのような思いから、このような再現コーナーを設けたのでしょうか？



館内では、震災発生から現在までの状況をテーマごとにパネルで展示。大画面で津波や復旧・復興の様子をまとめた映像を見られるほか、断層の剥ぎ取り標本など多様な方法で地震や津波、原子力災害の恐ろしさを学べるよう工夫されています。さらに毎週土・日曜、祝日には、いわき語り部の会員による震災語り部定期講話(無料)を開催。体験談を通して、復興への歩みと災害への備えを詳しく知ることができます。

屋外での語り部プログラムも行われている。施設近くの海岸だけではなく、周辺施設や地域を含め案内してくれる。60分ほどのモデルコースがあるほか希望に応じた内容に変更することもできる



**福** 島県浜通り地区は、東日本大震災で震度6を超える揺れに見舞われただけでなく、津波被害も大きく受けました。さらに、原発事故が追い打ちをかけ、三重苦ともいえる状況でした。いわき市もまた、そうした町のひとつです。

いわき震災伝承みらい館は震災の記憶や教訓を伝え、防災意識などの向上を図ることを目的として、2020年5月にオープンしました。



展示室には200インチ大画面が設置され、市内を襲った津波映像などを見ることができる。そのほか震災発生時や避難所生活をシミュレーションして学べるタッチパネル展示や防災グッズなどの体験展示もある



多目的学習室では語り部による講話も開かれる。小学生の多くは震災を体験しておらず、語り部は重要な教育のひとつ。土・日曜、祝日の定期講話(無料)のほか、ガイドツアー形式の講話(有料)などがある

**考えてみよう**

**Q1** 卒業式当日に津波被害にあった中学校の黒板、机、時計などの現物展示をしていますが、なかでも旧豊間中学校のグランドピアノは「奇跡のピアノ」とよばれ注目を集めました。その理由は何でしょうか?



A1 津波に襲われながらも、市内の調律師らによって修復され見事復活。紅白歌合戦などさまざまな場所での演奏に使用された。

いわき市

いわき震災伝承みらい館

展示や語り部講話などで災害への備えを伝える

●いわきしんさいでんしょうみらいかん

いわき市の被害状況

- 最大震度 6弱
- 浸水面積 15km<sup>2</sup>
- 最大浸水深 8.57m 注①

全壊 4,644棟

半壊 32,921棟

一部損壊 26,004棟

死者 468人

行方不明者

負傷者 不明

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示交流拠点

語り部あり 車椅子OK

施設DATA

●いわきしんさいでんしょうみらいかん  
**いわき震災伝承みらい館**

☎ 0246-38-4894 MAP P116E4

📍いわき市薄磯3-11  
🚗常磐自動車道いわき中央ICから車で30分  
🕒9~17時(最終入館は16時30分)  
🌕月曜(祝日の場合は翌平日)  
🆓無料  
🚗あり(大型バス:あり)  
🌐https://memorial-iwaki.com



注① 出典:ふるさとの復旧・復興・創生を未来に紡いで -いわき市・東日本大震災の10年、令和3年3月、いわき市

注② 出典:いわき市災害対策本部 週報、令和5年2月15日、いわき市

●いわきし

# いわき市

いわき市の被害状況

最大震度	6弱
浸水面積	15km <sup>2</sup>
最大浸水深	9.22m
全壊	4,644棟
半壊	32,921棟
一部損壊	26,004棟
死者	437人
行方不明者	37人
負傷者	4人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

## 小名浜港観光物産施設の被害と復興の記録

●いわき・ら・ら・みゅう「さんてんいちいちいわきのひがしにほんだいいんさいてん」

## いわき・ら・ら・みゅう

## 「3・11いわきの東日本大震災展」

**小** 名浜港のすぐ近くにある観光物産施設いわき・ら・ら・みゅう内には地元産の鮮魚を商う店舗が並び、大勢の観光客で賑わっていました。しかし東日本大震災当日、ここにも津波が押し寄せ、1階は壊滅的な被害を受けました。難を逃れて2階に避難し、不安な一夜を過ごした人もいたようです。

建物は平成24年(2012)に再建。1階には震災以前のよう鮮魚店やみやげ店が並び、2階では3・11いわきの東日本大震災展を常時開催しています。小名浜地区の被災状況や支援への感謝、施設復活への取組みなどをパネルでわかりやすく展示。また避難所生活を再現したコーナーもあり、立体的に想像ができるようになっています。しかし施設は復活したものの、原発事故による風評被害などで客数も売上も震災前にはまだ及ばない状況。今後観光客が増えることで、復興に弾みがつくことが期待されています。

忘れないこと 忘れられないこと 忘れてはいけないこと

## 3.11いわきの東日本大震災展



いわき・ら・ら・みゅうを守ろうとした商店の人々の努力、それでも避けられなかった被災の影響、そして復興・復活への歩みをパネルで紹介。語り部ガイドは事前に申し込みのうえ対応可能



避難所での生活を再現したコーナー。東北の春は遅いが、とくに震災の年は、4月になっても寒さが厳しかった。避難所での生活は長期にわたり、体も芯まで冷えるため、厚手の上着は必須だった



小名浜には大勢の自衛隊やボランティアが入り、がれきの撤去や生活物資の配布、医療活動などに力を尽くしていた。そうした人々への感謝を忘れないために、その活動の様子をパネルで展示している

展示

交流拠点

語り部あり

車椅子OK

※要予約

施設DATA

- いわき・ら・ら・みゅう  
「さんてんいちいちいわきのひがしにほんだいいんさいてん」
- いわき・ら・ら・みゅう  
「3.11いわきの東日本大震災展」
- ☎ 0246-92-3701 MAP P116E4
- ⑤ いわき市小名浜辰巳町43-1 いわき・ら・ら・みゅう2階
- ⓧ 常磐自動車道いわき湯本IC  
またはいわき勿来ICから車で30分
- 🕒 9～18時(1月13日～2月7日の平日は～17時)
- 🕒 不定休(月1回程度) ※ホームページで要確認
- 🆓 無料
- 🅕 あり(大型バス:あり)
- www.lalamew.jp



## 考えてみよう

Q1 福島県最大の面積をもついわき市。津波被害や原子力災害の影響を受ける被災地でありますが、原発に近い双葉郡の町村などから避難者を受け入れています。長期化する避難のなかで見えてきた課題はどんなことでしょうか?



A1 避難者の受け入れには多くの費用がかかる。また、もともと住んでいる市民と避難者でのコミュニティ形成にもまだ課題が見受けられる。



**黒** 潮と親潮が出合う「潮目の海をテーマにした、東北最大級の体験型水族館。オープンは平成12年(2000)7月。震災前は約750種の生きものがテーマごとに展示され、大変人気を集めました。

東日本大震災では、来館者やスタッフの命は助かったものの、津波で流されてしまった生きものも多く、その後の停電や水道の停止により最終的には全体の約9割を失ってしまいました。生き残った生きものの中には大型の海獣も。その命を救うため、原発事故で水素爆発が起きた状況にも関わらず、鴨川シーワールド(千葉県)の職員が引き取りに来られるなど必死の支援が行われたそうです。

営業はスタッフの懸命な努力の甲斐あって4カ月後に再開。現在は従来の体験展示に加え、学校などの団体を対象に、事前予約制で震災後の状況や再オープンまでの道のりをシアターなどで説明しています。

水族館にある世界最大級のタッチプール「蛇の目ビーチ」。磯、干潟、浜という海辺の自然を再現した屋外エリアで、震災では津波の直撃を受けて壊滅。現在は復興し、子どもたちの笑顔とにぎわいを取り戻している



本館2階にある「サンゴ礁の海」。サンゴの隙間に隠れる小さな生きものや色鮮やかなキンメモドキなどを見られる。東日本大震災では、この水槽の生きものも停電で海水の循環などができず、死滅した



2階から4階まで続く「潮目の大水槽」。黒潮の海を回遊するマグロやカツオのほか、親潮に生息する小型の生きものなども見られる。震災ではこの水槽に藻類が生え、濁って何も見えない状態にまでなった

●いわきし

## いわき市

### アクアマリンふくしま

●あくあまりんふくしま

約9割の生きものを失うも4カ月後に復活した水族館



最大震度 6弱  
浸水面積 15km<sup>2</sup>  
最大浸水深 9.22m



全壊 4,644棟  
半壊 32,921棟  
一部損壊 26,004棟



死者 437人  
行方不明者 37人  
負傷者 4人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.1下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

### その他

(水族館)

車椅子OK

### 施設DATA

●あくあまりんふくしま

#### アクアマリンふくしま

☎0246-73-2525 MAP P116E4

📍いわき市小名浜辰巳町50

🚗常磐自動車道いわき湯本ICから車で20分

🕒9時~17時30分(12月1日~3月20日は~17時)

※最終入場は閉館1時間前

📅無休

🎫1850円、小・中学生・高校生900円、未就学児無料

🚗あり(大型バス:あり)

https://www.aquamarine.or.jp



### 考えてみよう

**Q1** 発災後、大型の海獣たちは千葉県の鴨川シーワールドへ避難することになりました。どのくらいの時間をかけて救出にいられたのでしょうか?

**Q2** 震災によって電気が失われた水族館はどのような状況に陥ったと思いますか?

**A1** 原発事故で大混乱のなか、千葉から車で約10時間をかけて救出にきてくれ、**A2** 非常用発電機はあったが燃料に限りがあり、多くの水槽で循環や水温調整を停止せざるを得なかった。スタッフは懸命に作業を続けたが、魚は長く生きることができなかった。

**小** 峰城は14世紀中ごろの南北朝時代に築造されたと考えられています。江戸時代初期には初代白河藩主・丹羽氏によって城郭が大改修され、以降7家21代にわたる白河藩主の居城となりました。しかし幕末の慶応4年(1868)、戊辰戦争白河口の戦いで落城。本丸などの石垣や堀のみが姿を残しています。

平成22年(2010)に小峰城跡として国の史跡に指定されましたが、翌年に東日本大震災が発生。小峰城の石垣も10カ所が崩落する被害を受けました。石垣の修復は伝統工法で行われました。崩落前の写真や資料を参考に一つ一つ元の位置に積み直す作業を続け、2019年ようやく完了しました。同時に、城郭内に小峰城歴史館がオープン。小峰城の歴史を学べるほか、震災発生から石垣再生までの経過などをパネルや模型、映像などを通して知ることができます。



小峰城歴史館内のVRシアター。CGで再現した江戸時代の小峰城が270度、3面スクリーンに映し出される。200年前にタイムスリップしたような気分で、小峰城の大きさや広がりを感じることができる。



小峰城歴史館では、小峰城の歴史だけでなく、震災発生から石垣再生までの経過を、パネルや模型、映像などを使って紹介している。歴代藩主に関する歴史資料や美術品なども展示



「ツーリズムガイド白河」が震災復興を含めた小峰城の歴史を無料で解説してくれる(☎0248-22-1147(白河観光物産協会)※要予約)。城内には石垣のほか、1990年代に復元された三重櫓や前御門などのみどころも

●しらかわし  
**白河市**

●こみねじょう  
**小峰城**

崩落した石垣が元通りに。修復過程も学べる



最大震度 **6強**



浸水面積



最大浸水深



全壊 **240棟**



半壊 **1,818棟**



一部損壊 **7,068棟**



死者 **12人**



行方不明者



負傷者 **2人**

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.11下段に記載の資料に準拠  
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

**その他**  
(城)

施設ガイド

車椅子OK

※要予約

施設DATA

●こみねじょう

**小峰城**

☎ 0248-27-2310(白河市文化財課) MAP P116D3

①白河市郭内

②東北自動車道白河中央スマートICから車で10分

③小峰城三重櫓9~17時(10~3月は~16時)、小峰城歴史館9時~16時30分

④小峰城三重櫓は無休、小峰城歴史館は月曜(祝日の場合は翌平日)

⑤小峰城三重櫓は無料、小峰城歴史館は300円、小・中学生・高校生・障がい者100円

⑥あり(大型バス:あり)

? ? **考えてみよう**

Q1 小峰城の石垣は震災でどのような被害を受けたのでしょうか?

Q2 石垣の復旧工事では、崩落前の写真などを参考にして一つ一つの場所に積み直す作業を行いました。工事完了までのくらの期間がかかったのでしょうか?

A1 10カ所で約7000個の石が崩落。ゆがみなど石垣の変形も多く見られた。

A2 震災から8年、石積みに着手してから5年3カ月かかった。